

令和4年度 第1回 松山赤十字病院 ZOOMハイブリッド型 オンコロジーセミナー



『みんなで見守り隊』

～がん治療4本目の柱“免疫療法”で起こる副作用とは～

講師

松山赤十字病院 がん専門薬剤師 橋本 浩季

◆開催日 6月3日(金)

◆時間 18:00～19:00

◆対象者 院内 全職員

院外 医療従事者 (Zoom視聴参加限定)

◆申込期限 5月27日 (金)

◆申込方法 (Zoom視聴 80名)

参加申込フォームからお申込みください。



<https://www.matsuyama.jrc.or.jp/visiting-us/cancer-info/oncology-seminar/application-form/>

申込時にご登録いただきましたメールアドレスに、ZoomシステムのURLおよびパスコードを送付いたします。(送付予定日5/31)

◆主催 松山赤十字病院 がん診療推進室

089-926-9630 (平日9:00～17:00)

“夢のような薬”として患者さんの注目を浴び登場したオプジーボに代表される免疫チェックポイント阻害剤ですが、実際にはirAEと呼ばれる様々な副作用が発現し、そのマネジメントに苦勞を強いられることもあります。その脅威から患者さんを守るために、医療スタッフとしてできることについて考えましょう。

※日本医師会生涯教育カリキュラムコード 7 医療の質と安全 1単位

取得希望の医師の方は、セミナー後に当院から申請を行いますので、Zoom視聴時に表示する名前を「氏名@所属施設名」にして参加してください。

